

えらぶ～砂枕 3 個組セット

沖永良部島ってどんな島？

鹿児島県の奄美群島にあり、鹿児島市から南へ500km、沖縄本島から北へ60kmに位置し、一周が50kmのサンゴ礁が隆起した小さな島で、その位置関係から薩摩と琉球の文化が共に見られます（ハブが居ないので安心！）

江戸末期に西郷隆盛が薩摩藩により流刑にされ、19カ月間滞在した事でも知られる、サトウキビが主産業の島です

沖永良部の砂浜の特徴

サンゴ礁が今も隆起し続けている島なので、実は砂浜のビーチは多くはありません（島の大半の海岸線は、軽石のようなゴツゴツとした岩場が露出している所が多いです）そのビーチの砂は、サンゴや貝殻が波と岩で細かく砕かれたものより、白色が特徴です砂浜を少し掘るだけで**ヒンヤリ**としているので、夏でも裸足でビーチを歩く事が出来ます（でも岩場が直ぐ下に隠れている事も有るので、ケガ防止の為にビーチサンダルは必需品です）

えらぶ～砂枕の特徴

沖永良部島の砂は、**体を冷やす**効果が有りそう＝**里芋パスタ**や**豆腐パスタ**のお手当の代わりに使えろと考え、**頭&おでこ用の中**（4区画）、**目元用の小**（2区画）、**手に握る用のミニ**（1区画）の計3つをセットにした、**えらぶ～砂枕セット**を制作しました

体内の熱取り効果の他に、**気が高ぶっている際に、気を静めたい時**にも使って下さい
※砂が貴重なので、大きなサイズ(16&8区画)の砂枕は制作していません

えらぶ～砂枕 3 個組セット

直購入：6千円、STORES利用：6,500円
※発送費 1セットのみ：千円
2組以上&STORES利用：1,500円

【使用方法】

本来の砂枕は**温熱・排毒効果**を促す為に、**温めて**使うのが基本です

先ずは、天日干しをしたり、湯たんぽで砂枕を温めてから使って下さい

次に、体内にこもった熱を**冷やす・気を静める効果**も期待できるので、常温＝温めずにそのまま体に乗せたり、握ったりしてみましょ

温めるのか？冷やすのか？の判断や、体の何処に当てるべきか？の判断は、その時に**実際にやってみて「体が気持ちが良い」と言ってくれば、それが正解**です

マニュアルや固定概念にとらわれずに、その瞬間の「**体の声を聴く事**」が大切である事を意識すれば、間違ったお手当になる事はなく、自ずと健康へと自然が導いてくれます

【サイズ】

中（4区画）：12×23cm

小（2区画）：8×24cm

ミニ（1区画）：10×10cm

※サイズは外カバーの寸法

【使用材料】

外カバー：綿麻混合生地

内砂枕布：綿ブロード生地

砂枕の砂：沖永良部島で採取

【日々のお手入れ】

外カバーのみ汚れた場合は洗濯し、

砂枕本体(内布)は、天気の良い日に**天日干し**をするだけでOK

※もし砂枕がひどく匂うようなら、砂枕ごと水洗いしても問題はありません

<砂枕セット製作・販売> こじま施術院/小島宏和 京都市伏見区醍醐古道町 10-9 TEL 090-8190-9530

HPは「こじま施術院」で検索を メール (kojima.chiro@gmail.com)宛にもお気軽にご質問下さい

